

—お買い上げありがとうございます—

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。本説明書に合わせて組み込む機器（PA-900 シリーズまたは PS-M400P）の「取扱説明書」と「安全上のご注意」もお読みください。

そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときお読みください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。

B5A-1189-00

## JVCケンウッド カスタマーサポートセンター

固定電話 0120-2727-87

携帯電話・PHS 0570-010-114

一部のIP電話など 045-450-8950

FAX 045-450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

©2016 JVCKENWOOD Public & Industrial Systems Corporation

はじめに

## 使用上のご注意

- 本機は当社製デジタルワイレスマイクロホン専用のワイヤレスチューナーユニットです。アナログ方式のワイヤレスマイクロホンのチューナーとしてはご使用できません。また、単独でのご使用はできません。
- この機器を分解・改造しないでください。故障の原因となります。
- 機器への組み込みかたとご使用方法は、WT-P882-B/WT-P882-G、および組み込む機器の「取扱説明書」、または「設置説明書」をお読みください。

## この取扱説明書の見かた

### ■本文中の記号の見かた

ご注意：操作上の注意が書かれています。

メモ：機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。

：参照項目を示しています。

### ■本書の記載内容について

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部、または全部を弊社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では™、®、©などのマークは省略してあります。
- 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のため予告なく変更することがあります。

## 仕様

受信周波数：806.125 MHz ～ 809.750 MHz 間の30波から1波を選択

受信方式：ダイバシティ・ダブルスーパーヘテロダイン方式

受信感度：24 dB  $\mu$ V  
(終端、ビットエラーレート 1E-5 以下)

周波数特性：50 Hz ～ 15 kHz

音声出力：-20 dBs

電源：DC13.5 V

消費電流：120 mA

外形寸法：65 mm × 21 mm × 104 mm  
(幅 × 高さ × 奥行き)

質量：120 g

添付物：アンテナケーブル × 2  
チャンネル表示ラベルシート × 1  
保証書 × 1  
取扱説明書 × 1

※ 本機の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。

## 適合機種について

PA-900 シリーズ、PS-M400P（詳細は、お買い上げの販売店にご相談ください。）

## 商品の廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適切に処理してください。

## 保証とアフターサービスについて

### ●保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

### ●保証期間について

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。故障その他による営業上の機会損失は補償致しません。その他詳細は保証書をご覧ください。

### ●保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

### ●修理を依頼されるときは

もう一度本機が組み込まれた機器の取扱説明書をお読みのうえ、音量つまみの位置やワイヤレスマイクと本機の受信チャンネルをお調べください。それでも具合が悪いときは、お買い上げ販売店、またはサービス窓口に次のことをお知らせください。

品名	ダイバシティデジタルワイレス チューナーユニット
型名	WT-UD100D
お買い上げ日	
故障の状況	故障の状態をできるだけ具体的に
ご住所	
お名前	
電話番号	

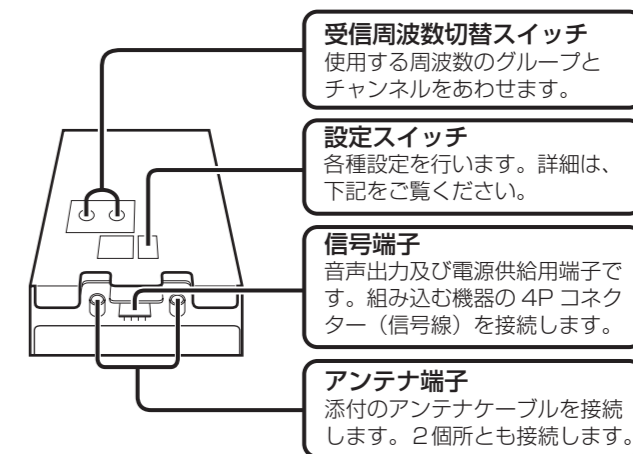
### ●サービスについてのお問い合わせ先

修理・保守・設置工事については、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

- サービス窓口  
下記 URL をご覧ください。  
<http://www3.jvckenwood.com/pro/service.html>
- カスタマーサポートセンター  
(045-939-7320)

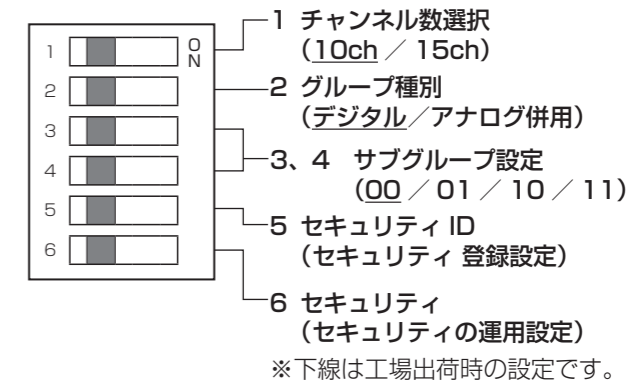
準備

## 各部の名称とはたらき



### ■設定スイッチ

各種設定を行います。



## 組み込みかた

これ以降は設置業者様のための本機の組み込みかたの説明です。故障や事故の防止のため、お客様自身での組み込みは行わないでください。

- 本機を組み込む機器の電源スイッチを必ずOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて作業を行なってください。
- WT-P882-B/WT-P882-G、WM-P1070D、WM-P1080D および組み込む機器の「取扱説明書」、または「設置説明書」も併せてお読みいただき、安全には十分に注意してください。

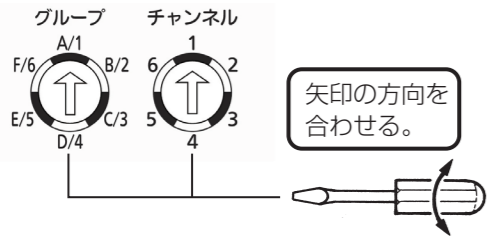
### ご注意

- 機器への組み込み作業は必ず販売店にご依頼ください。
- 静電気による破壊を防止するため、次のことを守ってください。
  - 静電気は人体や衣類に帯電していますので、作業を始めるまえに金属物（ラックなど）に触れるなどして、必ず静電気を逃がしてください。
  - 本機の接続用コネクターに直接手で触れないでください。

## 受信周波数の合わせかた

使用する周波数をグループ/チャンネル組み合わせ表から選択し、グループとチャンネルをそれぞれ合わせます。表にないグループやチャンネルに合わせると受信できません。

2台組み込むときは必ず同じグループの異なるチャンネルに合わせてください。



グループ/チャンネル組み合わせ表

呼称	グループ	チャンネル					
		1	2	3	4	5	6
B	A	BA1	BA2	BA3	BA4	BA5	—
	B	BB1	BB2	BB3	BB4	BB5	—
	C	BC1	BC2	BC3	BC4	BC5	—
	D	BD1	BD2	BD3	BD4	BD5	—
	E	BE1	BE2	BE3	BE4	BE5	—
	F	BF1	BF2	BF3	BF4	BF5	—

※ “—” 部の設定は使用できません。

(工場出荷時：「BC1」)

※ 組み合わせ表にないものは、設定できません。

## チャンネル数選択を設定する

チャンネル数選択の設定は、設定スイッチの1番をOFF、ONのどちらかに設定します。

1  OFF : 「10ch」

1  ON : 「15ch」

(工場出荷時：「10ch」)

・使用するワイヤレスマイクロホンと同じ設定にしてください。

## グループ種別を設定する

グループ種別の設定は、設定スイッチの2番をOFF、ONのどちらかに設定します。

2  OFF : 「デジタル」

2  ON : 「アナログと併用」

(工場出荷時：「デジタル」)

・アナログ方式のマイクロホンと同一空間で使うときは「アナログと併用」に設定します。

・デジタルワイヤレスマイクロホン (WM-P1070D、WM-P1080D) の「取扱説明書」をご覧ください。

## サブグループを設定する

サブグループの設定は、設定スイッチの3番と4番をOFF、ONのどちらかに設定します。

3  OFF : 「00 (なし)」

4  OFF

3  ON : 「01」

4  OFF

3  OFF : 「10」

4  ON

3  ON : 「11」

4  ON

(工場出荷時：「なし」)

・近接した空間で同じグループ、チャンネルを使用する場合など、混信を防ぎたいときは、「01」～「11」に設定します。

・同じサブグループ番号に設定したワイヤレスマイクロホンの音声を出力します。

## 音声を出力する組み合わせ

マイクロホン	ワイヤレスチューナー			
	「00 (なし)」	「01」	「10」	「11」
「0 (なし)」	○	×	×	×
「1」	○	○	×	×
「2」	○	×	○	×
「3」	○	×	×	○

## セキュリティを設定する

音声情報の漏えいに対するセキュリティを高める機能です。セキュリティIDを認証登録したワイヤレスマイクだけを受信できるようになります。

ご注意：

- グループ/チャンネルが同一の設定でもセキュリティIDの認証登録がされていないワイヤレスマイクロホン、およびセキュリティあり/なしが同一に設定されていないワイヤレスマイクロホンを受信することはできません。

セキュリティIDの登録時は、設定スイッチの5番をONにします。

5  OFF : 「通常」

5  ON : 「登録」

(工場出荷時：「通常」)

セキュリティの設定は、設定スイッチの6番をOFF、ONのどちらかに設定します。

6  OFF : 「なし」

6  ON : 「あり」

(工場出荷時：「なし」)

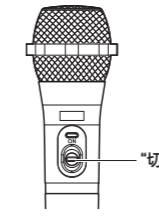
・「あり」に設定した場合、認証登録していないワイヤレスマイクロホンの音声を出力できません。

・セキュリティIDの登録時は「あり」に設定してください。

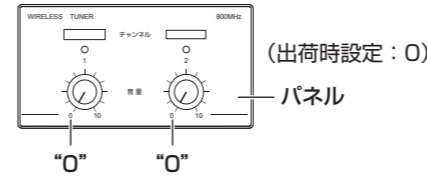
・詳細は、次の「セキュリティIDを登録する」をご覧ください。

## セキュリティIDを登録する

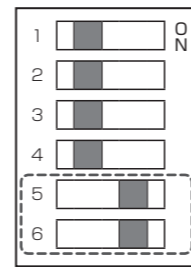
### 1 ワイヤレスマイクロホンの電源を切り、電池カバーをはずす



### 2 組み込む機器の電源を切り、音量つまみを“0”に合わせる

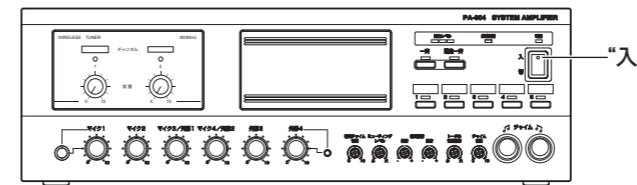


### 3 ワイヤレスチューナーの設定スイッチのセキュリティ設定およびセキュリティIDをONにする



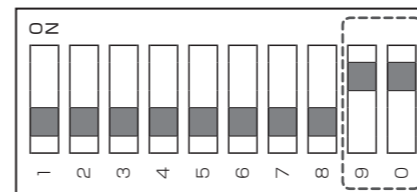
### 4 組み込む機器の電源を入れる

組み込む機器をコンセントにつなぎ、電源を入れてください。パネルの受信ランプが点滅し、セキュリティ待機状態となります。



< PA-900 シリーズ >

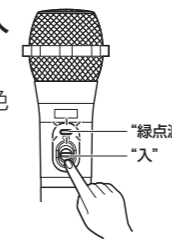
### 5 ワイヤレスマイクロホンの設定スイッチのセキュリティ設定およびセキュリティIDをONにする



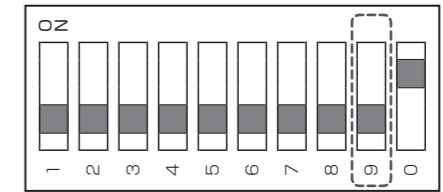
ワイヤレスマイクロホンの設定スイッチの設定は、ワイヤレスマイクロホンの取扱説明書をご覧ください。

### 6 ワイヤレスマイクロホンの電源を入れる

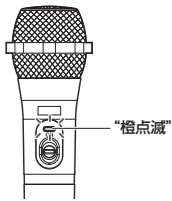
ワイヤレスマイクロホンの電源ランプが緑色に点滅します。



### 7 ワイヤレスマイクロホンの設定スイッチのセキュリティID設定をOFFにする

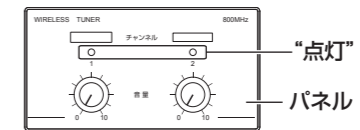


セキュリティIDが、ワイヤレスマイクロホンから30秒間送信されます。送信が終了するとワイヤレスマイクロホンの電源ランプが橙色に点滅します。



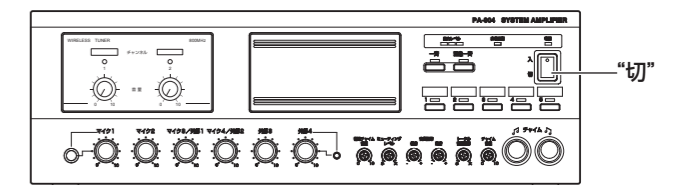
セキュリティIDを正常受信するとパネルの受信ランプが点灯し、セキュリティIDが登録されます。

セキュリティIDを1分間受信できない場合は受信ランプが消灯し、動作を停止します。



### 8 ワイヤレスマイクロホンの電源を切り、電池カバーを付ける

### 9 組み込む機器の電源を切る



< PA-900 シリーズ >

### 10 ワイヤレスチューナーの設定スイッチのセキュリティIDをOFFにする

組み込む機器とワイヤレスマイクロホンの電源を入れると、セキュリティ設定が「あり」での運用となります。

